

CodeCamp は、TOKYO STARTUP GATEWAY セミ ファイナリスト・ファイナリスト向けに「実践 Vibe Coding 集中講座」を開催

生成 AI を活用し、起業家のアイデアを“動く形”へ。
2 日間でランディングページ公開までを実践

コードキャンプ株式会社（本社：東京都品川区、以下 **CodeCamp**）は、東京都主催、NPO 法人 ETIC が運営事務局を担うスタートアップビジネスコンテスト「TOKYO STARTUP GATEWAY（以下、TSG）」のセミファイナリスト・ファイナリスト向けに、生成 AI を活用した Web 開発手法「Vibe Coding」を学ぶ「アイデアを形にする 実践 Vibe Coding 集中講座」を 2026 年 3 月、オンラインと対面の 2 日間にわたり開催しました。

本講座は、起業家が自らのアイデアを素早く形にし、事業の初期検証や発信、今後の開発検討にも生かすための実践プログラムです。短時間ながら、参加者が自らの事業アイデアをもとにランディングページ（以下では LP とします）を制作し、インターネット上に公開するところまでを体験しました。

開催の背景

TSG は、15 歳から 39 歳までの起業を目指す個人が 400 字のアイデアで応募できる、東京都主催のスタートアップビジネスコンテストです。テクノロジー、ものづくり、ソーシャルイノベーション、リアルビジネスなど分野を越えて挑戦者が集い、コンテストであると同時に、同じ志を持つ「起業同期」と出会えるコミュニティでもあります。

CodeCamp は、起業を目指す挑戦者たちの思いを後押しするサポーターとして本取り組みに参画しており、今回の研修も、TSG のセミファイナリスト以上に提供される事業化支援メニューの一つとして実施しました。

こうした挑戦者の多くは、実現したい構想や解決したい課題を明確に持ちながらも、それを形にするためのデジタル技術やシステムの全体像を十分に把握できていないことで、事業化までに時間を要することがあります。また、システム構築を外部に委託する場合でも、適切なパートナーの選定や要件整理、発注を適切に行うことも容易ではありません。

今回 CodeCamp は、こうした起業初期の課題に対し、講座を通じて Web アプリケーションの仕組みを体系的に学び、顧客接点づくりに重要な LP や問い合わせフォームの制作を実践することで、生成 AI を活用しながら自らのアイデアを形にしていく第一歩を後押ししました。

構想を具体的な形にすることは、顧客に価値を伝え、反応を得るための起点となるだけでなく、志をともにする仲間や信頼できるパートナーとの出会いを引き寄せることにもつながります。



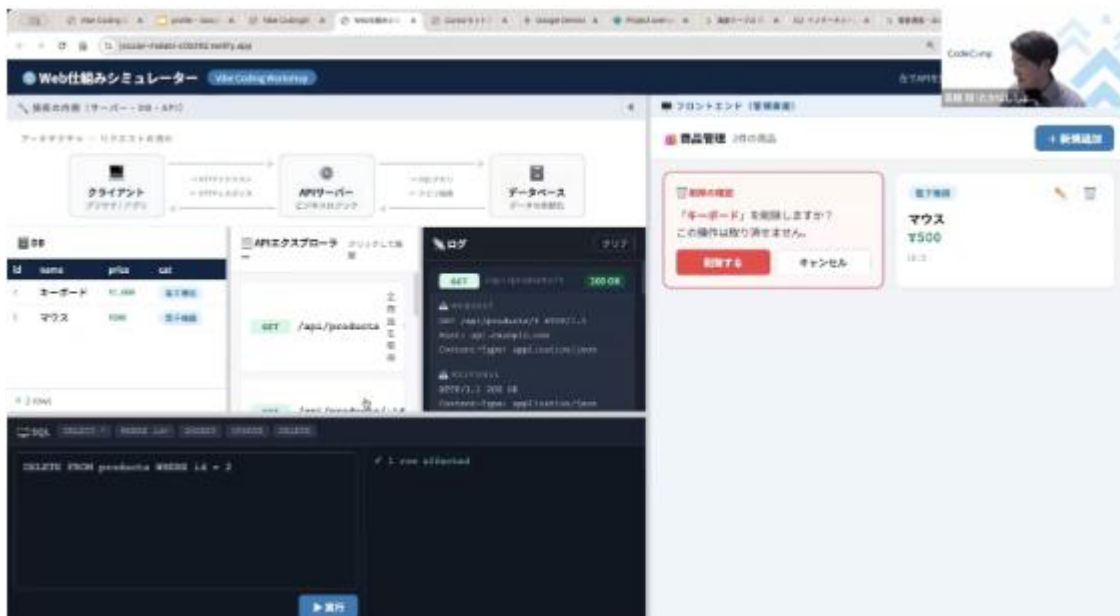
講座概要

講座名	アイデアを形にする 実践 Vibe Coding 集中講座
内容	生成 AI×Vibe Coding で、アイデアを“動く形”に。 Web アプリの仕組みを学びながら、LP や申込フォーム制作を題材に実践し、開発委託にも活かせる基礎理解とプロトタイピング力を身につける集中講座
DAY1	2026年3月18日（水）18:30～20:30／オンライン ・ Web アプリケーションの仕組みの基礎 ・ Vibe Coding の本質と手法

<p>DAY2</p>	<p>2026年3月21日（土）13:00～18:00／ThinkPark Tower（東京都品川区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LP作成ハンズオン ・問い合わせフォーム実装 ・実践ワークショップ ・まとめ ・懇親会
<p>講師</p>	<p>高橋 翔 氏</p> <p>大学時代に囲碁 AI の研究に取り組み、大手企業の情報システム部門での実務経験を経て独立。現在はエンジニア業とプログラミング講師業に携わる。</p>

開催レポート

DAY1 のオンライン講座では、Web アプリケーションの基本構造や、Vibe Coding の考え方を学びました。参加者は、フロントエンド・バックエンド・データベースという役割の違いを理解しながら、「どの変更がどの程度の工数や難易度につながるのか」という、開発を依頼・判断するうえで重要な視点を身につけました。



続く DAY2 の対面ハンズオンでは、Cursor や Netlify などのツールを活用し、参加者それぞれが自身の事業アイデアをもとに LP 制作とフォーム実装に取り組みました。

講師・スタッフの伴走のもと、数時間という限られた時間の中でも、参加者はAIと対話しながらデザインや文言を磨き込み、自分のビジネスを“見える形”にしていきました。



医療、ヘルスケア、環境、香り、介護、脳波、音声など、多様な領域で挑戦する起業家たちが参加した今回の講座は、デジタル技術やシステムの仕組みを学ぶとともに、自らのアイデアを具体的な形に落とし込む実践的な機会となりました。LPというテーマに取り組んだことで、今後の事業展開や顧客接点づくりにもつながり得るアウトプットが生まれました。

参加者の反応

講座後のアンケートでは、DAY1・DAY2ともに参加者全員から「非常に満足」または「満足」の回答をいただきました。「そのまま使えるレベルのものができると分かった」「自分一人でLPが作れると分かった」「実装まで完了できたことが大きい」といった声が寄せられ、知識の習得にとどまらない、実践を通じた手応えがうかがえました。

また、「以前から思い描いていた事業も、工夫次第で自分の手で形にしていけるのではないかと可能性が広がった」といった声も寄せられました。参加者にとって、新たな一步を具体的に思い描く機会になったことがうかがえます。

さらに、「ひとりだと絶対ここまで辿り着けませんでした。今知れたことを幸運だと思います」といったコメントも寄せられ、講師やスタッフの伴走のもとで実際に手を動かしながら学ぶことの意義が表れる結果となりました。また、「応用編も受けない」「ほかの表現や活用にも挑戦したい」といった声もあり、一度の体験が次の挑戦意欲につながる結果となりました。

CodeCamp が目指すこと

CodeCamp はこれまでも、プログラミング教育やデジタル人材育成を通じて、学ぶ人の挑戦を支援してきました。今回の取り組みでは、起業を目指すアグレッシブな若者たちに対し、最新のデジタル技術の基礎と使い方を届けることで、「アイデアを自ら前に進める力」を後押ししました。

生成 AI の進化によって、アイデアを形にするハードルは大きく下がりつつあります。だからこそ、事業を構想する人が技術との付き合い方を知ることは、これからの起業や新規事業づくりにおいてますます重要になります。

CodeCamp は今後も、技術を“難しいもの”として遠ざけるのではなく、挑戦する人の武器に変える学びの機会を提供してまいります。

TOKYO STARTUP GATEWAY について

TOKYO STARTUP GATEWAY は、東京都主催、NPO 法人 ETIC が運営事務局を担う、若き起業家を輩出するスタートアップビジネスコンテストです。400 字でエントリーできる手軽さに加え、参加者同士が切磋琢磨できる「起業同期」のコミュニティも特徴です。2025 年で 12 回目を迎え、これまでの応募総数は延べ 20,721 人にのぼります。

コードキャンプ株式会社について



コードキャンプ株式会社は、「人と社会の成長を加速させる」をミッションに、個人向けプログラミングスクールから法人向け IT・生成 AI 研修まで幅広いデジタル人材育成サービスを提供しています。受講者一人

ひとりの目的や事業フェーズに合わせたカリキュラム設計を強みとし、自治体・企業・教育機関など多様なパートナーと連携しながら、技術を「挑戦する人の武器」にする学びの場を届けています。

会社名	コードキャンプ株式会社
所在地	東京都品川区大崎 1 丁目 2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー 3F
設立	2012 年 12 月 21 日
事業内容	プログラミング・IT・生成 AI 教育事業
URL	https://codecamp.jp/

本件に関するお問い合わせ

コードキャンプ株式会社 広報担当

Email : info@codecamp.jp